

～おうちからできる国際協力～  
書損じハガキで 飢餓に苦しむ人々を支援できます！



認定NPO法人 ハンガー・フリー・ワールド 期間:2025年1月～5月末まで

## 『第24回 書損じハガキ回収キャンペーン』

飢餓のない世界を創るために、ちょっと協力してみませんか？

※今週お届けしている1月3回のカタログの中に、  
白い「封筒作成キット紙」がセットされています。

封筒を作成いただき、その中に書損じの年賀ハガキや切手などを  
入れてポストに投函（切手不要）してください。

（※封筒はしっかりとのり付けしてください。複数のCDを入れるなど量が多くなった場合にはテープで補強ください。配送ルートや店舗での預かりはできません。）

他にも、送ることでご支援いただける物がたくさんあります。  
詳しくは専用封筒をご覧ください。

専用封筒を追加でご希望の方は、右記の二次元コードから  
封筒請求、またはコールセンターまでご連絡ください。

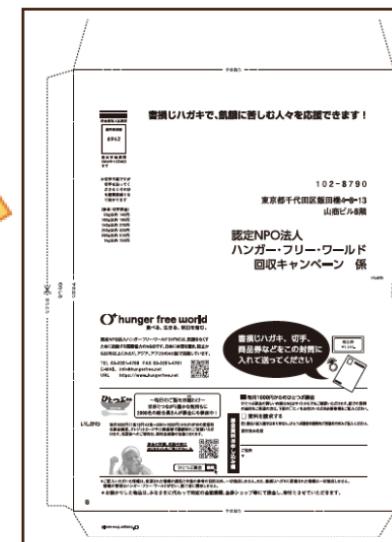
コールセンター／0120-759-853

※宅配をご利用の方には、いつもの商品配送ルートでお届けします。

※宅配をご利用でない方には、郵送いたします。

※店舗にも専用封筒（封筒作成キット紙）を置いています。

封筒追加請求用



※封筒の状態になっていません

集めているもの…  
未使用切手、商品券、  
未使用テレカ、外国紙幣、  
中古音楽CD、映画DVD等

集めていないもの…  
ベルマーク、外国硬貨、  
シングルCD等

### ～ハンガー・フリー・ワールド（HFW）とは～

ハンガー・フリー・ワールドは、飢餓のない世界を  
創るために活動する国際協力NGOです。  
「食料への権利」の実現のために協同組合などの  
住民組織を支援し、住民たちが自分の力で食べ物  
を得られるしくみや地域づくりに取り組んでいます。



※画像提供：認定NPO法人 ハンガー・フリー・ワールド

### ～これまでの活動で実現された事例～

HFWが支援するウガンダのカブンバ区では、協同組合が  
養鶏事業を行っています。卵はタンパク源として組合員と  
家族の健康を支えるほか、市場に出荷して収入にもなります。  
2022年には、HFWはヒナの共同購入のしくみづくりを  
サポート。協同組合がまとめてヒナを購入し、ある程度飼育  
してから、養鶏をする組合員に販売するようになりました。  
組合員は業者からヒナを購入するより、安く買うことができます。  
2023年、自信がついてきた協同組合は、共同購入する  
ヒナを生後1ヶ月以上から生後すぐのヒナに変更しました。  
飼育が難しくなりますが、1羽あたりの購入価格が、およそ  
280円から90円に抑えられます。このように協同組合は、  
自主運営に向けて事業収入を増やす努力を重ねています。

キイエガ・ミリーさん **住民の声**  
(ルグジ協同組合)

協同組合の話をするとき、私は胸がいっぱいになります。以前は、学費や子どもたちに必要なものを揃えるのに苦労していました。しかし、組合に加入して、すべてが変わりました。私は資金を手に入れ、農業生産と家畜飼育の技術を身につきました。家族を養うのに十分な食料があります。養鶏業では、鶏と卵を地域で販売しています。



※画像提供：認定NPO法人 ハンガー・フリー・ワールド